

渡邊均 ツグノ 小説家。明治二十七年八月六日兵庫縣生乳。昭和二十六年二月十八日自殺（二八四—九五）。筆名何患、古市京輔。京都帝國大學文學部卒。大正八年大阪毎日新聞社に入り、昭和十六年退社。

著書『祇園下り夜』（昭和二年九月）、『二百騎入社』、『きねいご』

（合著・上田保治編、昭和十四年一月）、『千白京都・きねいの鏡鑿部』、

『近畿・山陰』（合著、昭和十四年十月十日大阪・大阪鐵道局）、『落

語の研究』（昭和十八年一月十日大阪・駸々堂書店）、『鴨川夜話』

（昭和二十二年六月）、『千白大阪・二徳書房』、『祇園』（昭和二十一年八月）、『千白大阪・二徳書房』、『落語の鑑賞』（昭和二十四年一月十五日大阪・大阪新興出版株式會社）等。

